

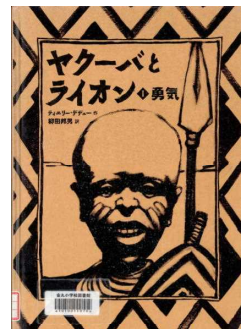
# かなまる

平成30年11月1日  
久留米市立金丸小学校  
学校便り No.9  
校長 塚本 齊

## 読書の秋…全校朝会で すてきな本を紹介しました

「秋の夜長」の頃となり、読書に親しむのに絶好の時期となりました。聞くところによると、秋は気温が15℃前後となり、その気温は脳が活動するのに最適なので読書に没頭しやすいのだそうです。「読書の秋」と言われるのには、ちゃんと理由があったんですね。

そんな時期をとらえて、11/1～11/20の約3週間、「図書館まつり」が行われます。この期間中、読書ビンゴや図書館クイズなど、子どもたちが本にますます親しめるような楽しい催しがいくつも用意されています。この「図書館まつり」をとおして、期間中だけでなく、いつも“図書館は大入り満員！”となれば良いかと願っています。



そこで、私も子どもたちに何らかの形で「読書のすすめ」ができないかと思い、1日(木)の全校朝会で、左の『ヤクーバとライオン(勇気)』を挿絵のスライドを見せながら読み聞かせしました。これは私が大好きな本で、読み聞かせをしようと考えたとき、すぐに浮かんできました。簡略化してご紹介します。

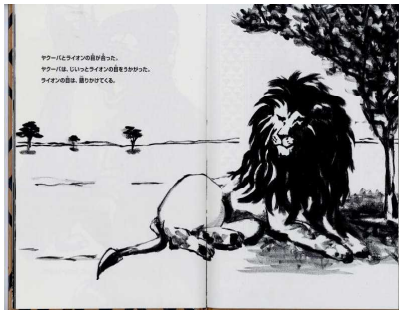
ヤクーバは、アフリカ奥地の村に住む少年だ。少年ヤクーバは、戦士になる年齢に達した。けれど、年齢だけでは名誉ある戦士になることはできない。



その証として、一人で狩に出て、一人でライオンと戦い、倒して来なければならなかった。

ヤクーバは、狩に出る。そして、ライオンに出会う。しかし……ライオンは、他のライオンとの戦いで深く傷つき、戦えるような状態ではなかった。

そのライオンが、ヤクーバに訴えかけてくる。傷ついたライオンを殺して戦士になるのか……それとも殺さないで、本当に気高い心を持った人間になるのか……



ライオンの訴えは続く。しかし殺さなかった時は……村の人達から仲間はずれにされるだろう……

どちらを選ぶのか……選ぶのは、おまえだ……ヤクーバは、殺さないことを選んだ。

ヤクーバは、戦士になることはできなかった。そして一人……村のはずれで、ひとりぼっちで仕事をするようになった……

たぶん、そのことがあったからだろう。この後、村の牛たちは、ライオンに襲われることはなくなった。この本の主人公「ヤクーバ」は自分の榮譽のために、『かけがえのない一つの命を奪っていいのか、自分は軽蔑され仲間はずれにされても、生きるものの命を守ってやるのか。』という究極の選択にせまられます。殺さないことで戦士になれなかったヤクーバ。しかし、その根底には、命を大切に、傷ついた弱いものを守るということこそが真の勇気だと気づく姿に心が震え、心が動かされます。これが私が大好きな理由です。



## 朝と帰りの見守り、ありがとうございます

登下校中、朝早くまたは、帰りの時に『地域の方』『見守り隊』の皆様が金丸小の676名の安全を守るために活動をしてあります。ありがたいことです。感謝の気持ちを表すために「おはようございます」「さようなら」「ありがとうございます」等、保護者の皆様からお子様にご伝えていただけると嬉しいです。



## 教育条件整備を求め署名よろしくお願いたします

この署名は毎年行われているものです。その成果として、諏訪中校区では、チーム・ティーチングや少人数分割授業、保護者が外国籍である子どもたちの支援をする教員が増えています。しかし、まだまだ充分とは言えませんし、毎年請願していく必要があります。そのために、この署名活動は教育条件整備の大きな力になっています。どうか、この署名活動の趣旨にご理解をいただき、たくさんの方にご協力いただきますようお願いいたします。

## 11月の主な行事

- 1日(木) 全校朝会
- 2日(金) 6年生租税教室2校時
- 2年社会見学
- 6日(火) 5年社会見学
- 7日(水) クラブ活動
- 8日(木) 先生方の研究会
- ※給食後放課
- 10日(土) 諏訪人権フェスタ
- ※3年児童以外は、給食後下校になります。
- 12日(月) 振替休日

- 13日(火) 先生方の研究会
- ※給食後放課
- 18日(日) 授業参観10:00～11:50
- 金丸校区文化祭13:00～14:50
- 19日(月) 振替休日
- 20日(火) 委員会活動
- 21日(水) 児童集会3, 4校時
- 22日(木) 6年社会見学
- 2年3年親子レク
- 4年ふれあい会との交流
- 27日(火) 代表委員会
- 29日(木) 6年薬物乱用防止教室